

吉田友昭

生命は煌めく、
燃え尽きるまで

ロマン派の巨匠たちによる

最期の煌めき

Beethoven, Schubert, Schumann, Chopin

SOLD
OUT

2024年 12月22日(日)

開場 13:30/開演 14:00

入場料:【限定50名様】

会員4,500円(座席指定可)/

一般5,000円/学生2,500円

(全席自由席)

追加
公演

2024年 12月22日(日)

開場 17:30/開演 18:00

※追加公演も同プログラムです。

Program

ショパン

3つのマズルカ Op.59
舟歌 嬰へ長調 Op.60
ポロネーズ第7番「幻想」変イ長調 Op.61

ベートーヴェン

ピアノソナタ 第32番 ハ短調 Op.111

シューベルト

3つのピアノ曲 D.946

シューマン

3つの幻想小曲集 Op.111
「精霊の主題による変奏曲」変ホ長調

吉田友昭 (YOSHIDA Tomoaki) Piano

札幌市出身。東京芸術大学を経て20歳の時にヨーロッパへ移住。パリ国立高等音楽院にてミッシェル・ペロフ、エリック・ル・サージュに師事。同音楽院を一等賞の成績で卒業後、イタリア・ローマ聖チェチーリア音楽院にてセルジオ・ベルティカローリに師事し修了。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学ポストグラデュエート課程にてパヴェル・ギリロフに師事し修了。

第79回日本音楽コンクール第1位。マリア・カラス、ホセ・イトゥルビ、マリア・カナルス、ハチン・ドニー他の国際コンクールで優勝・入賞。スペイン、イタリア、オランダ、ドイツにて演奏ツアーを行う。バルセロナ・カタルーニャ音楽堂、アムステルダム・コンサートヘボウ、ミュンヘン・ガスタイク文化センター、バレンシア音楽堂にて演奏。フランスに5年間、イタリアに4年間、オーストリアに3年間居住した後、2015年に日本に帰国。

現在は国内にて様々な演奏・指導活動を行うと共に、東京音楽大学にて専任講師を務める。2022年第76回、2023年第77回全日本学生音楽コンクールの審査員を務める。趣味は歌舞伎鑑賞、サウナ、ランニング。



Shibuya
Mitake
Salon



Shibuya Mitake Salon (vol.166)



吉田友昭

ロマン派の
巨匠たちによる

最期の煌めき

Beethoven, Schubert, Schumann, Chopin

2024年12月22日(日) **SOLD OUT** 開場13:30/開演14:00 **追加公演** 開場17:30/開演18:00

入場料: 会員4,500円(座席指定可)/一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)

123
Shibuya Mitake Salon (vol.166)

生命は煌めく、燃え尽きるまで——

「人生をいかに終えるか」

人間であれば誰しもが避けることのできない永遠のテーマだ。

当然、巨匠と呼ばれるような作曲家たちにも終わりがあったのだが、偉大な作品たちを目の前にして、時に神格化してしまい、そういった人間ならではの葛藤があったことを忘れてしまうことがある。

しかし、ベートーヴェンの「弦楽四重奏曲第14番」や、ブルックナー「交響曲第9番」といった、未完の傑作などを目の前にすると、偉大な作曲家たちにも終わりがあったことを実感する。

そして、死を目の前にした瞬間、彼らは何を思い、何を楽譜に書き遺したのだろうか？

生命は尽きて、魂は楽譜に宿り、次の時代へと引き継がれる。クラシック音楽という芸術が、そのことを証明している。

熱狂を生む吉田友昭氏のピアノ——

何か悩みがあれば吹き飛ばしてくれるような、何か迷いがあれば背中を押してくれるような、吉田氏のピアノは、まさに「芸術は生命の爆発」という言葉通り、聴く

者の心に深く響く。

作曲家たちの晩年の作品が持つ力強さを、彼はどのように表現してくれるのか。

特に、シューベルトが燃え尽きる最期に近いことを自覚していたにも関わらず、新しい交響曲(未完)を手掛けたように、作曲家たちが最期まで芸術を通して表現しようとした輝きは、命そのものといえるだろう。

晩年のショパンやシューマン、ベートーヴェンも、病による苦しみや絶望感を感じられるものの、内面の探究の先に見える光は非常に美しく、神々しさすら感じられるのだ。

吉田氏の演奏は、きっと私たちに、音楽に内包する力、気高さ、生命の尊さを改めて教えてくれるだろう。

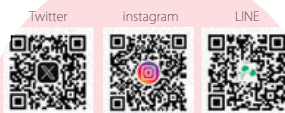
(渋谷美竹サロン)



大ホールのプラチナ席をしのご
“渋谷美竹サロンという楽器”の中で
味わう一期一会

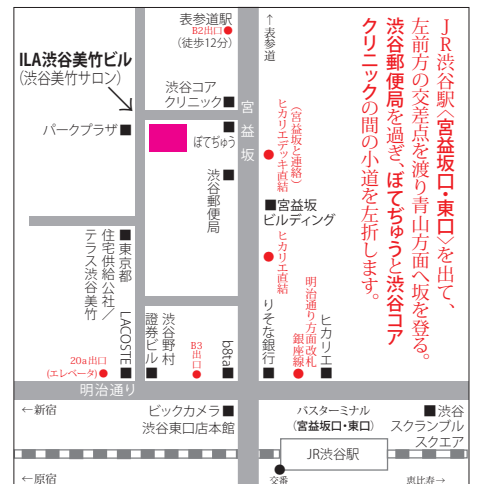
世界に羽ばたく才能あふれる
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
渋谷美竹サロン(美竹清花さろん)が追求する
“本物の音楽”は、演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分

大好評につき
サロンメンバーズ
追加募集中!



●お問い合わせ

株式会社 ILA 渋谷美竹サロン (美竹清花さろん)

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)

070-2168-8484 (時間外可)

Fax 03 (3409) 0188



公式Webサイト



Shibuya
Mitake
Salon